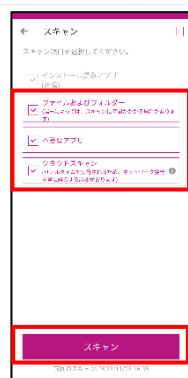


イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

■スキャン：端末内のアプリやファイルに危険がないかをチェックすることができます。



①メニュー画面より[スキャン]をタップします。



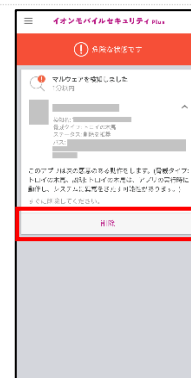
②追加でスキャンする項目にチェックを入れ、[スキャン]をタップします。



③エンジンのアップデート後、スキャンが実行され、スキャン結果が表示されます。
【補足】
検知された場合はオレンジ色の画面になります。



【補足】
脆弱性が検知された場合は、[解決する]をタップし、解決のための方法を行います。

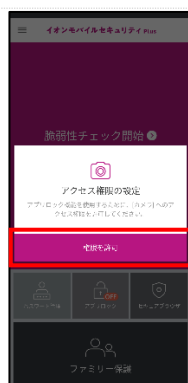


【補足】
マルウェアが検知された場合は、内容を確認のうえ、[削除]をタップします。

■アプリロック：指定したアプリをパスワードでロックし、他人がアプリにアクセスすることを防止します。



①メイン画面、またはメニュー画面より[アプリロック]をタップします。



②アクセス権限の設定が表示された場合は、[アクセスを許可]をタップし、表示されたアクセス権限の[許可]をタップします。



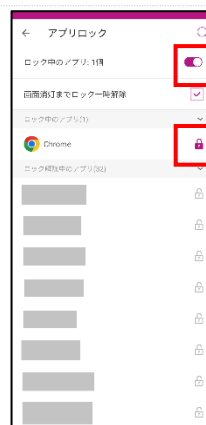
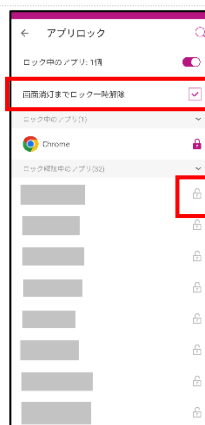
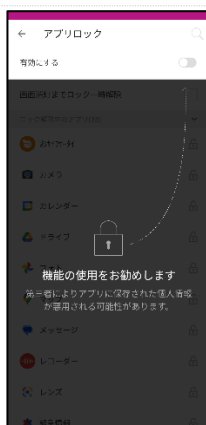
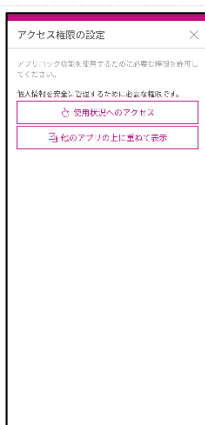
③製品に PIN コードを設定していない場合は、[PINコードの設定に同意する]にチェックを入れ、[PINコードを設定]をタップします。



④任意の PIN コードを設定し、[設定]をタップします。



⑤[PINコード設定完了] PINコード設定完了後は PINコード失念に備え、メール送信することをお勧めします。
【補足】[スキップ]をタップすると機能のトップ画面に遷移後します。



イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

⑥機能を使用するために必要なアクセス権限を許可します。

※「制限付き設定」によって権限を許可できない場合はP.31「■Android 13 以上の場合」の項目をご参照ください。

⑦権限の許可を行い、アプリロック画面に遷移後、[有効にする]の切り替えボタンをONにします。

※切り替えボタンが青になることでONに切り替わります。

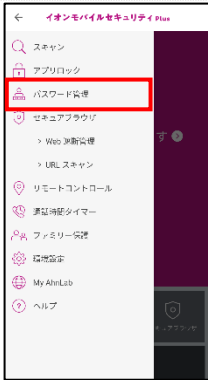
⑧ロックをしたいアプリ名横のアイコンをタップすることで、ロック対象のアプリに追加することができます。

※[画面消灯までロッカー一時解除]オン:PINコードを入力すると、画面が消灯するまでは再度アプリを起動しても再入力是不要です。

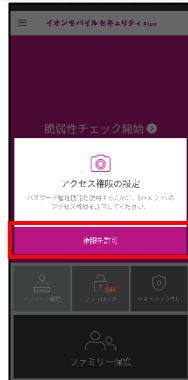
【補足】

※各アプリの右の🔒アイコンをタップして設定を解除できます。
[ロック中のアプリ:○個]の切り替えボタンをタップすると、すべて解除できます。

■パスワード管理：さまざまな Web サービスの ID とパスワードを暗号化保存および管理することができます。



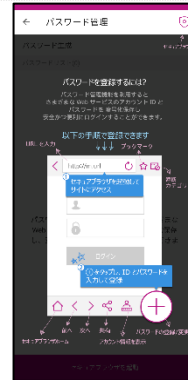
①メニュー画面より[パスワード管理]をタップします。



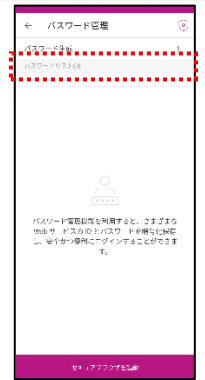
②機能を使用するために必要なアクセス権限を許可します。



③PINコードを入力し、[OK]をタップします。未設定の場合は[PINコードの設定]画面が表示されます。

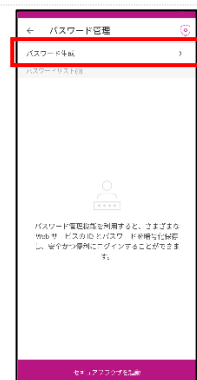


④パスワード管理のパスワードの登録手順が表示されますので、画面内をタップします。

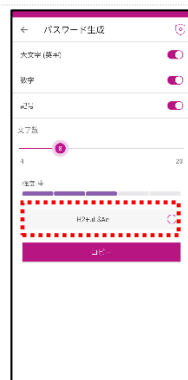


⑤パスワードリストが表示されます。アカウント情報の登録後には登録済みのサイトが一覧表示されます。

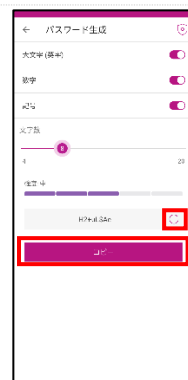
▼パスワード生成：複雑なパスワードを生成し、コピーして利用することができます。



(1)上記の手順⑤で[パスワード生成]をタップします。



(2)英字、数字、記号のうち、使用する切り替えボタンをオンにし、文字数を指定すると、上部にパスワードが生成されます。



【補足】
[コピー]：生成されたパスワードのテキストをコピーすることができます。
🔄：タップすると、パスワードが再生成されます。

▼パスワードリストへの登録：ID およびパスワードを登録したサイトに、安全かつ簡単にログインすることができます。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

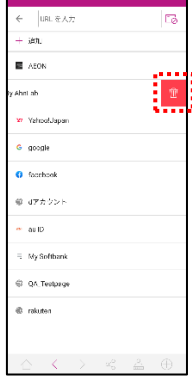
①上記の手順⑤で または「セキュアブラウザを起動」をタップします。	②登録手順の画面はタップして閉じ、サイト名をタップするか、上部のボックスに URL を入力します。	③IDおよびパスワードを登録しておきたい Web ページを表示し、+をタップします。	④ID およびパスワードを入力し、登録をタップします。 【補足】 +をタップすると、入力したパスワードを確認できます。	⑤手順③で開いていたページにて登録した ID/パスワードが自動入力されます。またパスワードリストに登録されます。次回以降パスワードリストから該当のサイトをタップすることで自動ログインすることができます。

■セキュアブラウザ：専用ブラウザを利用することで安全に Web サイトを閲覧することができます。

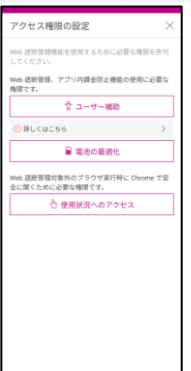
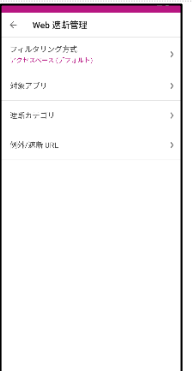
①メニュー画面より「セキュアブラウザ」をタップします。アクセス権限の設定が表示された場合は許可を選択します。	②PIN コードを入力し、OKをタップします。未設定の場合は「PIN コードの設定」画面が表示されます。	③サイト名をタップするか、上部のボックスに URL を入力します。	④Web 遮断管理機能で設定した遮断したいカテゴリに該当する有害サイトへアクセスされることなく、Web を閲覧することができます。	④Web 遮断管理機能で設定した遮断したいカテゴリに該当する有害サイトへアクセスされることなく、Web を閲覧することができます。

▼セキュアブラウザ：よくアクセスするサイトをブックマークしておくことができます。

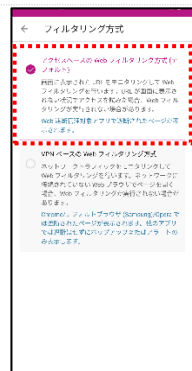
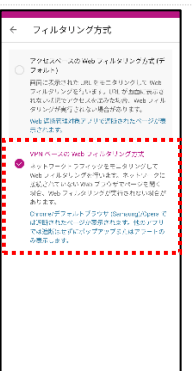
イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

(1)セキュアブラウザを選択し、パスワードを入力します。[追加]をタップします。	(2)ブックマークしたいサイトの URL を入力し、[追加]をタップします。	(3)一覧に追加されます。	【補足】その他の方法 登録したいサイトを表示し、☆をタップします。	【補足】その他の方法 [ブックマークの追加]ポップアップが表示され、任意のタイトルでブックマークに追加することができます。 再度、★をタップすると、一覧から削除されます。
				
【補足】削除方法 不要なサイト名を左にスワイプし、[削除]をタップすると、一覧から削除されます。				

■ Web 遮断管理：Web サイトの安全性を判別し、有害サイトへのアクセスを遮断することができます。

			
①メニュー画面より[Web 遮断管理]をタップします。	②PIN コードを入力し、[OK]をタップします。未設定の場合は[PIN コードの設定]画面が表示されます。	③機能を使用するために必要なアクセス権限を許可します。 ※「制限付き設定」によって権限を許可できない場合は P.31「■Android 13 以上の場合」の項目をご参照ください。	④Web 遮断管理のホーム画面が表示されます。

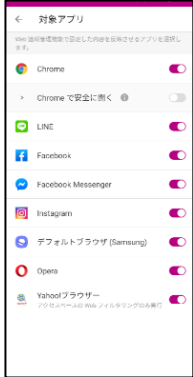
■フィルタリング方式：フィルタリングの方式を利用者に合わせて選択できます。

				
---	---	---	---	--

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

- | | | | |
|--------------------|--|-------------------------------------|---|
| ①フィルタリング方式をタップします。 | ②デフォルトは[アクセスベース]が選択されており、遮断される場合、遮断ページが表示されます。 | ③VPN ベースを選択すると、権限の許可を求められるので、許可します。 | ④VPN ベースに設定されます。
【補足】
Chrome/Samsung/Operaでは遮断されたページが表示されます。他のアプリでは遮断はせずにポップアップおよびアラートのみ表示されます。 |
|--------------------|--|-------------------------------------|---|

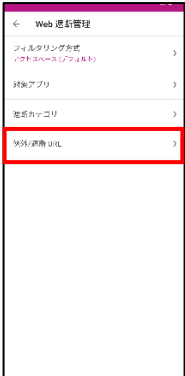
■対象アプリ： Web 遮断管理で設定した内容をアプリに適用することができます。

- | | | | |
|---|---|---|--|
|  |  | | |
| ①対象アプリをタップします。 | ②遮断をしたいアプリをON にすることで、遮断管理で設定したカテゴリのURL を遮断することができます。 | 【補足】
X(旧 Twitter)は Chrome ブラウザを使用しているので遮断は Chrome として対応されます。 | 【補足】
Yahoo!ブラウザは「アクセスベースの Web フィルタリング」適用時のみ動作します。 |

■遮断カテゴリ： カテゴリに分類されたページを検索した際に遮断するよう設定できます。

- | | | | |
|---|---|--|--|
|  |  | | |
| ①遮断カテゴリをタップします。 | ②遮断をしたいカテゴリをON にすることで設定したカテゴリのURL を遮断することができます。 | | |

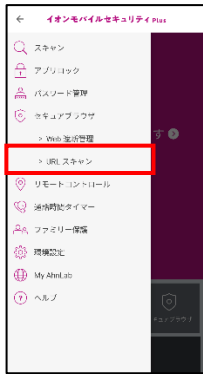
■例外/遮断 URL： URL を指定して遮断カテゴリに関係なく、ページの閲覧、遮断を可能にします。

- | | | | |
|---|---|---|--|
|  |  |  | |
|---|---|---|--|

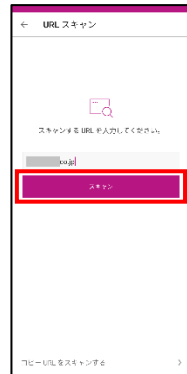
イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

- ①例外/遮断 URL をタップします。
- ②遮断カテゴリには含まれるが閲覧可能にしたい URL を登録します。登録された URL は遮断されずに閲覧可能になります。
- ③遮断カテゴリには含まれないが、閲覧したくない URL を登録します。登録された URL は遮断されます。

■URL スキャン：Web の URL が安全かを確認することができます。



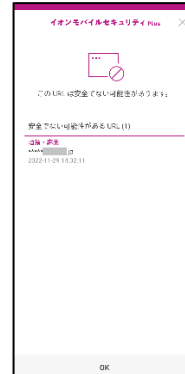
①メニュー画面より[URL スキャン]をタップします。



②スキャンしたいURLを入力し、[スキャン]をタップします。



③「このURLは安全です」と表示されますので、[OK]をタップします。



【補足】
危険の可能性があるサイトの場合、「このURLは安全でない可能性があります」と表示されます。

▼URL スキャン（URL をコピーした場合）：Web の URL が安全かを確認することができます。（※Android 10 未満のみ）



①任意のサイトの URL をコピーします。



②「このURLは安全です」とお知らせに表示されます。



③お知らせ部分をタップすると、メッセージが表示されますので、[OK]をタップします。

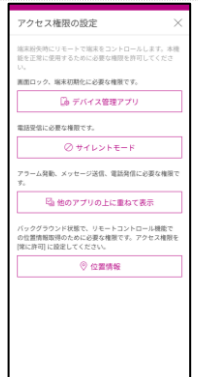
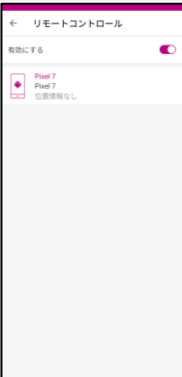


【補足】
危険の可能性があるサイトの場合、「このURLは安全でない可能性があります」と表示されます。

■リモートコントロール：紛失時にリモートで端末にメッセージを表示させたり、アラートを実行させたりすることができます。 Android10 未満の場合

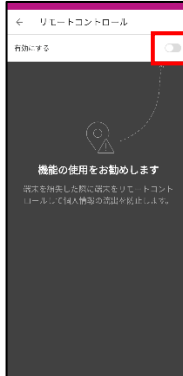
イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
①メニュー画面より[リモートコントロール]をタップします。	②機能を使用するために必要なアクセス権限を許可します。	③ PIN コードを入力し、[OK]をタップします。未設定の場合は[PIN コードの設定]画面が表示されます。	④[有効にする]の切り替えボタンをオンにします	⑤[設定]をタップして次の画面で機能を使用するために詳細なアクセス権限を許可します。

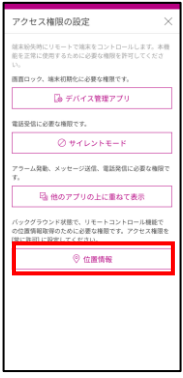
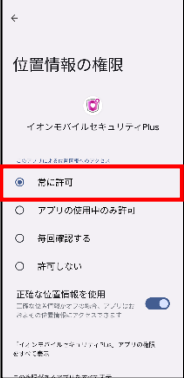
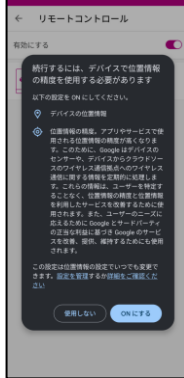
				
⑥アクセス権限の設定の画面が表示されますので、各項目をタップし、表示される端末の設定画面で権限を ON に設定します。	⑦リモートコントロール画面が表示されます。	⑧デバイスの位置情報を更新することができます。		

■リモートコントロール：紛失時にリモートで端末にメッセージを表示させたり、アラートを実行させたりすることができます。

Android10 以上の場合

				
①メニュー画面より[リモートコントロール]をタップします。	②アクセス権限の設定が表示された場合は、[アクセスを許可]をタップし、表示されたアクセス権限の[許可]をタップします。	③端末の各機能への許可が求められるので、すべてのポップアップで[許可]をタップします。	④[有効にする]の切り替えボタンをオンにします。	⑤[設定]をタップして次の画面で機能を使用するために詳細なアクセス権限を許可します。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
⑥ポップアップで位置情報サービスの設定が表示されるので[設定]をタップします。	⑦デバイスの位置情報をイオンモバイルセキュリティ Plus に許可を求められるので[常に許可]をタップします	⑧リモートコントロール画面が表示されます。	【補足】デバイスによっては上記のような案内画面が表示される場合があります。[ONにする]をタップしてください。	⑨デバイスの位置情報を更新することができます。

▼リモートコントロールの実行：各種リモートコントロールを実行することができます。

				
①モバイル端末または PC で、My AhnLab ページにアクセスします。	②事前に登録した My AhnLab の ID/パスワードでログイン、また簡単ログインにてログインします。 👁️をタップすると、パスワードの文字を確認できます。	③該当の端末の[リモートコントロール]を選択します。	④位置情報取得、アラーム、メッセージ送信機能など各種リモートコントロールを実行します。	【補足】My AhnLab にログインしている端末の OS やブラウザのバージョンによって、対応しない場合がございます。

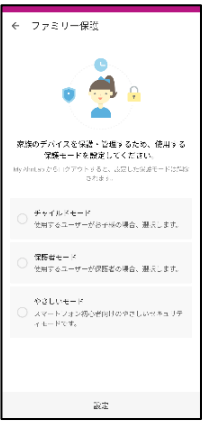
■通話時間タイマー：電話をかけた際に通話追加料金が発生しないようタイマーを設定して防ぐことができます。

				
①メニュー画面より「通話時間タイマー」をタップします。	②[電話]へのアクセス権限を許可します。	③[有効にする]を ON にします。	④通話時間タイマーが有効になり、各種設定ができるようになります。	⑤[通話時間]では電話発信した際に何分で通知させるのかを設定します。 ※時間は最大 60 分、最小 2 分の間で設定でき、デフォルトでは 10 分に設定されています。

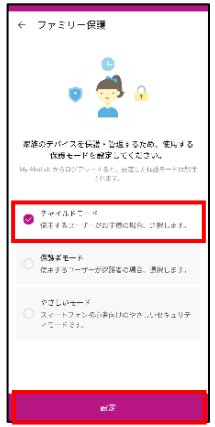
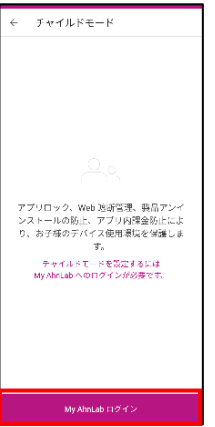
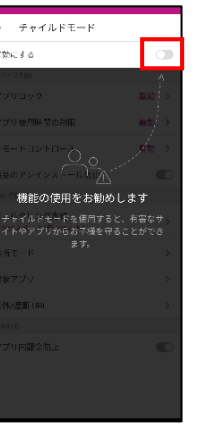
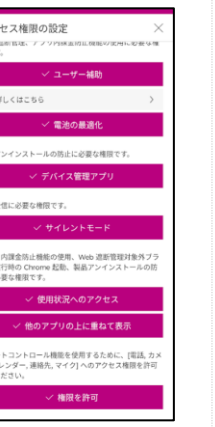
イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
⑥[繰り返し]では通知を設定した時間で繰り返し通知させるか、設定した時間に一度だけ通知するかを設定できます。	⑦[自動終話]をONにすると設定した通話時間経過時に自動で終話させることができます。 ※OS 8.1のみ自動終話機能が使用できません。こちらOS 依存によるものです。	⑧[通知音]は通知する時のサウンドを設定できます。 ※サウンドは20種類の中から設定可能です。デフォルトではサウンド1が設定されています。	⑨通話が終了するまで「通話時間タイマー動作中」の通知が表示されます。こちらの残り時間が0になった際に通知されます。	※通知の仕様はマナーモード時、サイレント時、マナーモード解除時の設定状況に応じて通知音、バイブレーション、サイレントになります。

■ファミリー保護：同一の MyAhnLab アカウントを利用して、家族のスマートフォンを保護・管理することができます。

				
①ホーム画面もしくはメニュー画面より、[ファミリー保護]をタップします。	②使用するモードを選択してください	【チャイルドモード】を選択する場合→【チャイルドモード】へ 【保護者モード】を選択する場合→【保護者モード】へ 【やさしいモード】を選択する場合→【やさしいモード】へ		【補足】同一の MyAhnLab アカウントで登録されている製品同士で管理することができます。

■チャイルドモード：スマートフォンを利用する子供の悪質な有害サイトへのアクセスを遮断管理できます。

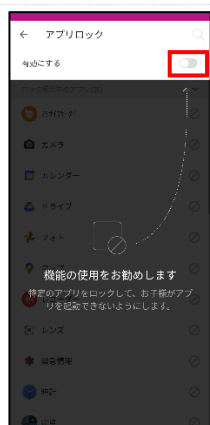
				
①ファミリー保護のモード選択画面より、[チャイルドモード]にチェックを入れて、[選択]をタップします。	②初回遷移時にのみ説明画面が表示されるので、下部の[MyAhnLab ログイン]をタップします。	③ID/パスワード、または簡単ログインでログインします。	④[有効にする]の切り替えボタンをONにします。	⑤[アクセス権限の設定]が表示されるのですべての権限を許可します。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

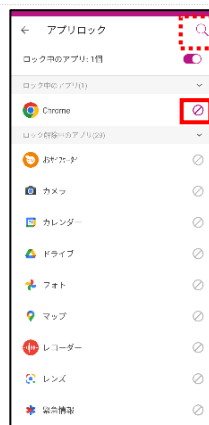
▼アプリロック：特定のアプリをロックして、子供がアプリを使用することを防止します。



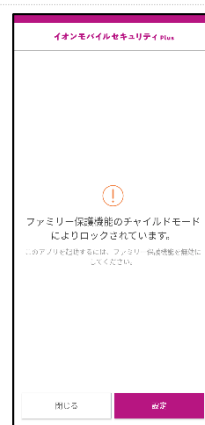
①チャイルドモード画面から[アプリロック]をタップします。



②[有効にする]の切り替えボタンを ON にします。



③端末内のアプリ一覧から、ロックしたいアプリ横のチェックをタップします。
【補足】虫眼鏡の検索アイコンからアプリを検索し、チェックを付けることも可能です。

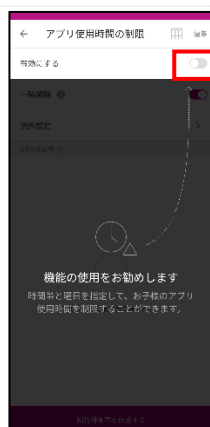


④チェックされたアプリを起動しようすると「ファミリー保護機能のチャイルドモードによりロックされています。」という画面が表示され、アプリを使用することができません。

■アプリ使用時間の制限：時間と曜日を設定してアプリの使用を制限できます。



①チャイルドロック画面から[アプリ使用時間の制限]をタップします。



②[有効にする]の切り替えボタンを ON にします。



③[制限時間帯を作成する]を選択します。



④開始時間、終了時間、曜日、登録名を設定します。



⑤設定が完了後リストに登録されます。

▼アプリ使用時間の制限



⑥時間になると各アプリに使用制限が掛かります。

【補足】使用時間制限メニューの「一時解除」を ON にしておくとも一日一回、一時間のみ使用制限を解除することができます。

【補足②】使用時間制限メニューの「例外設定」から使用制限から外すことができます。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

▼リモートコントロール：紛失時にリモートで端末にメッセージを送信したり、アラート鳴動を実行させたりすることができます。



①登録されている端末を遠隔で操作し、位置情報や電話発信を行うことができます。

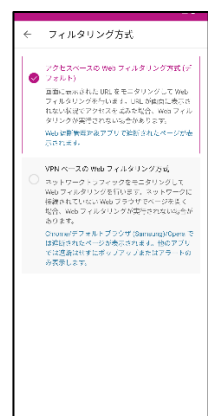
【補足】詳しくは「**リモートコントロール**」を参照してください。

■アンインストール防止：製品のアンインストールを防止します。



①有効にすることで製品のアンインストールを防止することができます。

▼フィルタリング方式：フィルタリングの方式を利用者に合わせて選択できます。

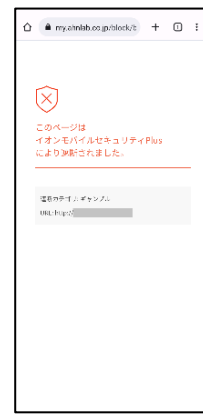


イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

①チャイルドロック画面から
[遮断モード]をタップしま
す。

②デフォルト設定は[アクセ
スペース]ですが、Web 遮
断管理で設定済の場合
はその内容が反映されま
す。

▼遮断モード：年代別やカテゴリ指定で対象アプリに遮断管理を適用できます。



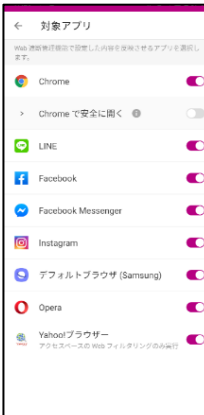
①チャイルドロック画面から
[遮断モード]をタップしま
す。

②各モードを選択します。
【補足】学生別カテゴリでは遮
断されるカテゴリが設定されて
おり、学生ごとに異なります。

【補足】カテゴリ指定モードをタ
ップすると画面下部の各カテ
ゴリが選択可能になります。
ボタンが紫のときに遮断対象
に適用中です。

④遮断カテゴリに登録され
ているサイトを開くと遮断
画面が表示され、サイトに
アクセスすることができま
せん。

▼対象アプリ：遮断モードと例外/遮断 URL で設定した内容をアプリに適用することができます。



①チャイルドロック画面から
[対象アプリ]をタップしま
す。

②適用したいアプリを切替
えボタンのON/OFFで選択
します。

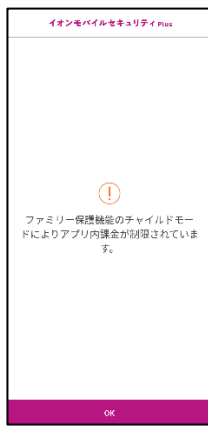
▼例外/遮断 URL：遮断設定に関わらず遮断したい URL、例外で閲覧したい URL を設定できます。



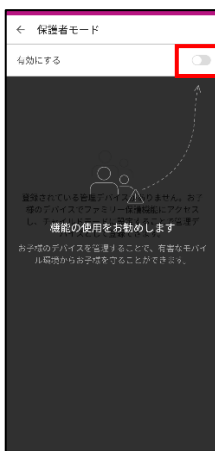
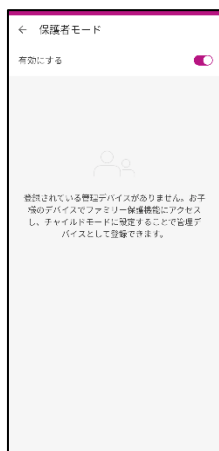
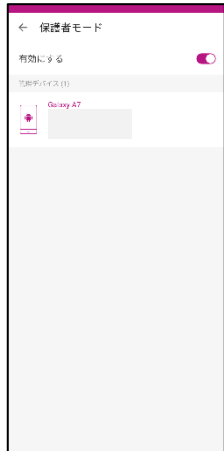
イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

①チャイルドロック画面から[例外/遮断 URL]をタップします。	②[例外 URL]タブを選択し、入力欄に URL を入力することで例外サイトとして登録することができ、遮断設定に関係なく閲覧できるようになります。	③[遮断 URL]タブを選択し、入力欄に URL を入力することで遮断サイトとして登録することができ、遮断設定に関係なく遮断できるようになります。	【補足】例外/遮断 URL は [Web 遮断管理]と共有しており、チャイルドロック設定前に登録されていた URL はチャイルドロック設定時に引き継がれます。	【補足】例外 URL に登録されている URL は遮断 URL に登録することはできません。またその逆も同様です。
----------------------------------	---	---	---	---

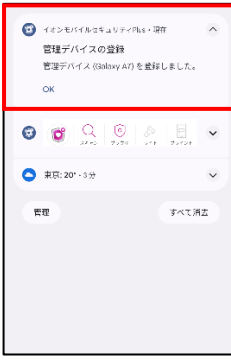
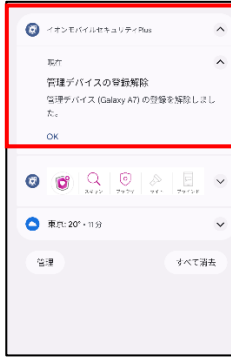
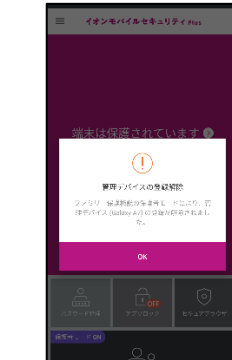
▼アプリ内課金防止：アプリ内での課金をできなくします。

				
①チャイルドロック画面から「アプリ内課金防止」の切り替えボタンを ON にします。	②アプリ内で課金が必要になった場合に課金ができないように支払い画面を表示させずに遮断します。	【補足】課金防止を反映するには一度端末の画面を OFF にする必要があります。		

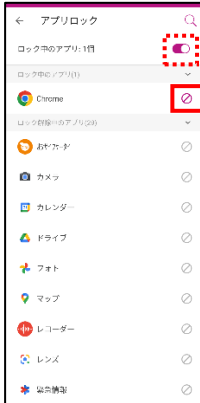
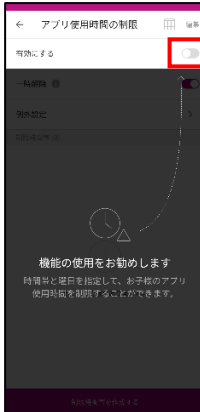
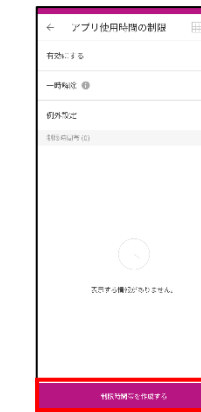
■保護者モード（お子さまの端末が Android の場合）：チャイルドモードに設定中の端末を管理することができます。

				
①ファミリー保護のモード選択画面より、[保護者モード]にチェックを入れて、[選択]をタップします。	②PIN コードを入力し、[OK]をタップします。未設定の場合は[PIN コードの設定]画面が表示されます。	③[有効にする]の切り替えボタンを ON にします。	④チャイルドモードに設定中の管理デバイスが登録されていない場合、上記の画面が表示されます。	⑤チャイルドモードに設定中の管理デバイスが登録されると、管理デバイスのリストが表示されます。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
【補足①】管理対象のチャイルドモードを ON にすると管理デバイスの登録通知が届きます。	【補足②-1】管理中のチャイルドモードを OFF にすると管理デバイスの解除通知が届きます。	【補足②-2】解除通知を開くと、登録を解除した端末名が表示されます。		
▼マルウェアスキャン：チャイルドモードに設定中の管理デバイスの脆弱性チェックを行うことができます。				
				
①管理メニューより、[マルウェアスキャン]をタップします。	②マルウェアスキャンのリモートコマンドを要請したポップアップが表示されるので、[OK]をタップします。	③マルウェアスキャンのリモートコマンドを要請した日時が表示されます。		
▼エンジンアップデート：チャイルドモードに設定中の管理デバイスのエンジンアップデートを行うことができます。				
				
①管理メニューより、[エンジンアップデート]をタップします。	②エンジンアップデートのリモートコマンドを要請したポップアップが表示されるので、[OK]をタップします。	③アップデートしたエンジンバージョンが表示されます。		
▼アプリロック：チャイルドモードに設定中の管理デバイスの特定アプリをロックして、子供がアプリを使用するのを防止します。				

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				①管理メニューより、[アプリロック]をタップします。 ②端末内のアプリが一覧で表示されるので、ロックしたいアプリ横のチェックをタップします。 【補足】虫眼鏡の検索アイコンからアプリを検索し、チェックを付けることも可能です。 ③チャイルドモードに設定中の端末でロックされたアプリを実行すると、保護者モード設定中の端末に通知が届きます。 ④届いた通知を開くと、実行を試みたアプリを確認することができます。【補足】チャイルドモードに設定中の端末で「アプリロック」が有効になっている場合に動作します。	
▼アプリ使用時間の制限：チャイルドモードに設定中の管理デバイスを設定した一定時間アプリの使用を制限できます。					
					①管理メニューより、[アプリ使用時間の制限]をタップします。 ②[有効にする]のトグルをONにします。 ③[制限時間帯を作成する]を選択します。 ④開始時間、終了時間、曜日、登録タイトルを設定します。 ⑤設定が完了後リストに登録されます。
					⑥制限時間中にチャイルドモードに設定中の端末でアプリを実行すると、保護者モード設定中の端末に通知が届きます。 ⑦制限時間中に保護者モードを開くと、使用制限時間が表示されます。 【補足①】アプリ使用時間の制限メニューの「一時解除」をONにしておくと一日一回、一時間のみ使用することができます。 【補足②】アプリ使用時間の制限メニューの「例外設定」からアプリの使用制限を外すことができます。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

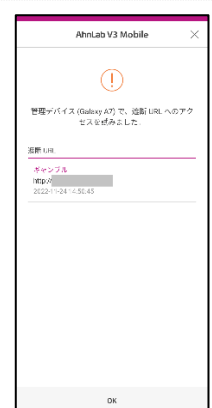
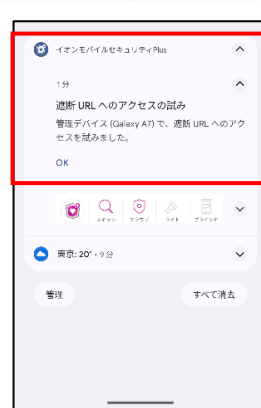
▼リモートコントロールの：チャイルドモードに設定中の管理デバイスをリモートで端末にメッセージを表示させたり、アラートを実行させたりすることができます。



①管理メニューより、[リモートコントロール]をタップします。

【補足】詳しくは「**リモートコントロール**」を参照してください。

▼遮断モード：チャイルドモード設定中の管理デバイスでの Web 遮断管理を年代別やカテゴリ別で指定することができます。



①管理メニューより、[遮断モード]をタップします。

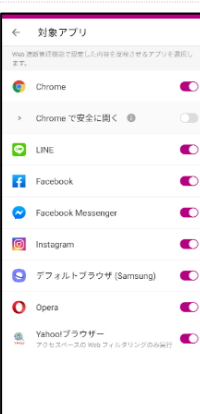
②各モードを選択します。
【補足】学生別カテゴリでは遮断されるカテゴリが設定されており、学生ごとに異なります。

【補足】カテゴリ指定モードをタップすると画面下部の各カテゴリが選択可能になります。ボタンが色付きのときが適応中です。

③制限時間中にチャイルドモードに設定中の端末で遮断 URL にアクセスすると、保護者モード設定中の端末に通知が届きます

④届いた通知を開くと、アクセスしたサイトを確認することができます。

▼対象アプリ：チャイルドモード設定中の管理デバイスで、遮断モードと例外/遮断 URL で設定した内容をアプリに適用することができます。



イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

①管理メニューより、[対象]をタップします。

②適用したいアプリを切替ボタンの ON/OFF で選択します。

▼例外/遮断 URL：チャイルドモードに設定中の管理中デバイスで遮断設定に関わらず、アクセスを許可する URL、遮断する URL を設定できます。



①管理メニューより、[例外/遮断 URL]をタップします。

②遮断対象カテゴリに該当するサイトで例外に関連するサイトに該当する場合、[例外 URL]タブを選択し、入力欄に URL にサイトの URL を入力します。

②[遮断 URL]タブを選択し、入力欄に URL を入力することで遮断サイトとして登録することができ、遮断設定に関係なく遮断できるようになります。

▼通知：チャイルドモードに設定中の端末で制限動作が実行された場合の通知の ON/OFF を設定することができます。



①管理メニューより、[通知]をタップします。

②デフォルト設定は ON になっているので、通知を止めたい場合は[有効にする]を OFF にします。

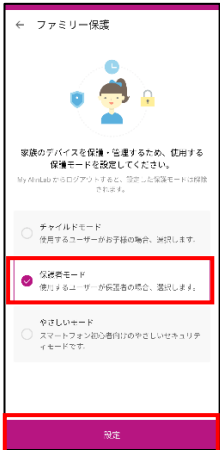
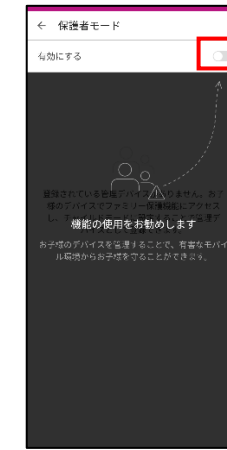
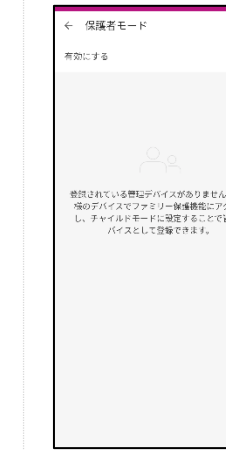
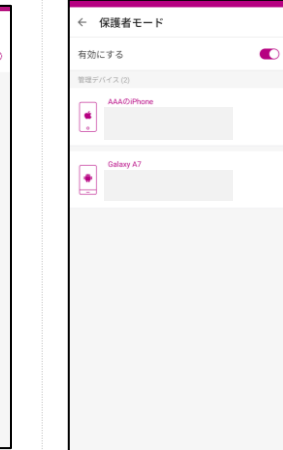
【その他通知内容①-「マルウェア検知」】
チャイルドモードに設定中の端末でマルウェアを検出した場合に通知が届き、マルウェア情報を確認することができます。

【その他通知内容②-「製品のアンインストール」】
チャイルドモードに設定中の端末で製品のアンインストールを試みた場合に通知が届きます。

【その他通知内容③-「アプリ内課金防止」】
チャイルドモードに設定中の端末でアプリ内での課金を試みた場合に通知が届きます。

■保護者モード（お子さまの端末が iOS の場合）：チャイルドモードに設定中の端末を管理することができます。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
①ファミリー保護のモード選択画面より、[保護者モード]にチェックを入れて、[選択]をタップします。	②PINコードを入力し、[OK]をタップします。未設定の場合は[PINコードの設定]画面が表示されます。	③[有効にする]の切り替えボタンをONにします。	④チャイルドモードに設定中の管理デバイスが登録されている場合、上記の画面が表示されます。	⑤チャイルドモードに設定中の管理デバイスが登録されている場合、管理デバイスのリストが表示されます。

▼一時停止：任意のタイミングでチャイルドモード端末に適用されているすべての機能制限を解除・再開できます。

			
①管理メニュー内[一時停止]をタップします。タップすると、[デバイス名] 下のステータスが「一時停止中」と表示されます。	【補足】[一時停止中]は[再開]ボタンとなります。	【補足】お子さまの端末では「チャイルドモードを設定しました。」というポップアップが表示され、すべての機能制御が解除されます。	②[再開]ボタンをタップすると、制御を再開することができます。

▼デバイス制御：各種制御を適用することができます。

▽アカウント設定の制限

				
①デバイス制御メニューから「一般 > アカウント	②お子さまの端末の設定アプリ内で Apple アカウント			

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

設定の制限」のトグルを ON にします。

の項目がグレーアウトし、操作ができなくなります。

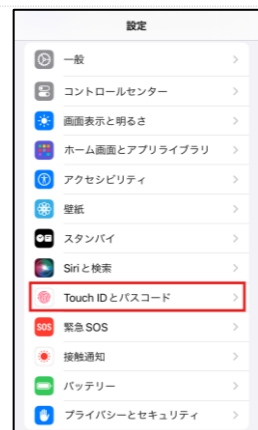
▽日付と時刻設定の制限



①デバイス制御メニューから「一般 > 日付と時刻設定の制限」のトグルを ON にします。

②お子さまの端末の「設定 > 一般 > 日付と時刻 > 自動設定」の項目が ON の状態でグレーアウトし、操作できなくなります。

▽パスワード設定の制限

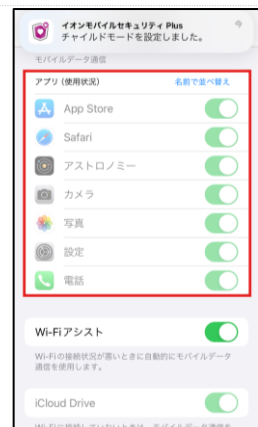


① デバイス制御メニューから「パスワード設定の制限」のトグルを ON にします。

②お子さまの端末の設定アプリ内で「Face ID/Touch ID とパスコード」の項目が非表示になります。

反映後

▽モバイルデータ通信を使用するアプリ設定の制限



①デバイス制御メニューから「モバイルデータ通信

②お子さまの端末の「設定 > モバイル通信 > モバイ

【補足】既存の設定内容のま
まグレーアウトします。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

> モバイルデータ通信を使用するアプリ設定の制限」のトグルを ON にします。

ルデータ通信」の項目がグレースアウトし、操作できなくなります。

▽データプラン設定の制限



①デバイス制御メニューから「モバイルデータ通信 > データプラン設定の制限」のトグルを ON にします。

②お子さまの端末の「設定 > モバイル通信 > [通信社名] > モバイル通信プラン」の項目がグレースアウトし、操作できなくなります。

▽eSIM 設定の制限



①デバイス制御メニューから「モバイルデータ通信 > eSIM 設定の制限」のトグルを ON にします。

②お子さまの端末の「設定 > モバイル通信 > [通信社名] > eSIM に変更」と「eSIM を追加」の項目が非表示になります。

反映後

▽アプリ内購入の制限



①デバイス制御メニュー

②お子さまの端末でアプリ

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

から「App Store > アプリ内購入の制限」のトグルを ON にします。

内課金を実行しようとする
と下記ポップアップが表示さ
れ、課金を遮断します。

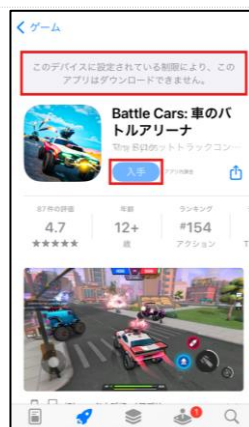
▽App Store で購入時のパスワード要求



①デバイス制御メニュー
から「App Store >
App Store で購入時
のパスワード要求」のト
グルを ON にします。

②お子さまの端末にて
App Store からアプリのイ
ンストールを実行する際、
お子さまの Apple ID のパ
スワードの入力が要求され
るようになります。

▽アプリの年齢制限指定



①デバイス制御メニュー
から「App Store > ア
プリの年齢制限指定」を
タップします。

②年齢制限を指定しま
す。

③お子さまの端末の App
Store 上で、指定した年齢
制限のアプリの[入手]ボタ
ンがグレーアウトし、インス
トールできなくなります。

▽アプリのインストール制限



①デバイス制御メニュー

②お子さまの端末のホーム

反映後

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

から「アプリ > アプリのインストール制限」のトグルを ON にします。

画面上で App Store が非表示になります。

▽アプリの削除制限

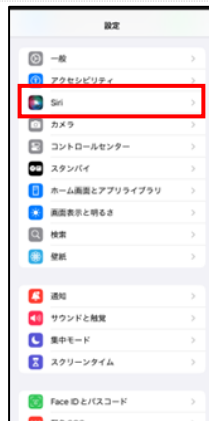


①デバイス制御メニューから「アプリ > アプリの削除制限」のトグルを ON にします。

②お子さまの端末にてアプリを長押しした際に表示されるメニューから「アプリを削除」の項目が非表示になります。

反映後

▽Siri の使用制



①デバイス制御メニューから「アプリ > Siri の使用制限」のトグルを ON にします。

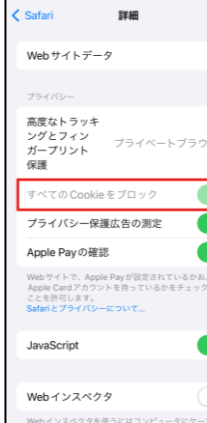
②お子さまの端末の「設定 > Siri > Siri に話しかける」の項目が強制的にオフとなり、グレイアウトします。
サイドボタン/ホームボタンの長押しなどによる Siri の起動も強制的にオフになります。

反映前

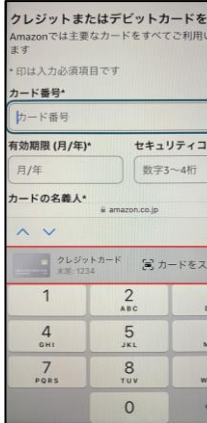
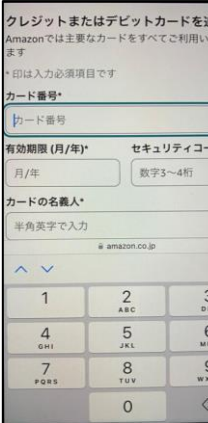
反映後

▽Safari の Cookie 設定

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
①デバイス制御メニューから「Web > Safari の Cookie 設定」をタップします。	②制限項目を指定します。	③「すべての Cookie を遮断」を選択した場合、お子さまの端末の「設定 > アプリ > Safari > 詳細 > プライバシー > すべての Cookie をブロック」の項目が ON の状態でグレーアウトします。		

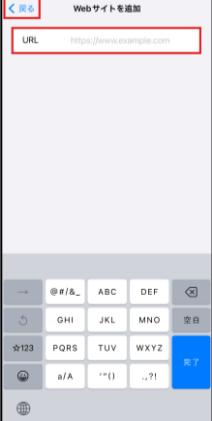
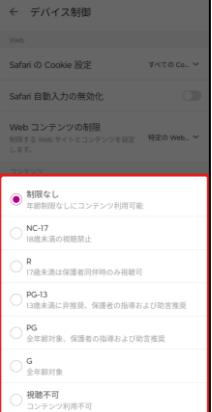
▽Safari 自動入力の無効化

				
①デバイス制御メニューから「Web > Safari 自動入力の無効化」のトグルを ON にします。	②お子さまの端末の「設定 > アプリ > Safari > 一般 > 自動入力」の項目がグレーアウトします。	③既存で設定されていた自動入力項目も遮断されます。例) クレジットカード情報	制御後	

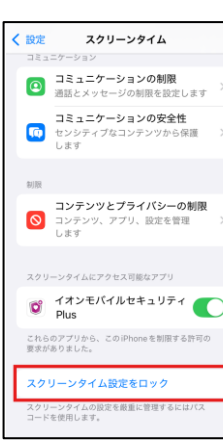
▽Web コンテンツの制限

				
①デバイス制御メニューから「Web > Web コンテンツの制限」をタップします。	②制限項目を選択します。	③お子さまの端末にて該当する Web サイトへのアクセスを遮断します。Safari 以外のブラウザアプリでも同様に遮断が実行されます。	【補足】各種「ユーザー指定の Web サイト」は、次の画面で設定できます。お子さまの端末にて「設定 > スクリーンタイム	【補足①】イオンモバイルセキュリティ Plus で「すべて遮断」選択時に許可する Web サイトの指定方法

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

			> コンテンツとプライバシーの制限 > App Store、メディア、Web、およびゲーム > Web コンテンツ」に移動します。	①「許可された Web サイトのみ」を選択します。
				
【補足①】 ②デフォルトで登録されているサイト一覧の下部 [Web サイトを追加] をタップします。	【補足①】 ③ アクセスを許可する Web サイトの情報を入力し、[戻る] をタップしたら登録完了です。	【補足②】 イオンモバイルセキュリティ Plus で「アダルト Web サイトを遮断」選択時に許可/遮断する Web サイトの指定方法 ①「成人向け Web サイトを制限」を選択します。	【補足②】 ②「常に許可:」もしくは「常に許可しない:」の [Web サイトを追加] をタップします。	【補足②】 ③アクセスを許可/遮断するサイト情報を入力し、[戻る] をタップしたら登録完了です。
▽映画の視聴制限：お子さまの端末上の Apple TV 内の映画コンテンツに対して視聴制限を設定できます。				
				
①デバイス制御メニューから「コンテンツ > 映画の視聴制限」をタップします。	②制限項目を選択します。	③お子さまの端末の Apple TV 上で指定したコンテンツが非表示になります。	※「視聴不可」を選択した場合、映画コンテンツ自体が非表示になります。	
▽テレビ番組の視聴制限：お子さまの端末上の Apple TV 内のテレビ番組コンテンツに対して視聴制限を設定できます。				

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				※「視聴不可」を選択した場合、ドラマコンテンツ自体が非表示になります。 【補足】 制御項目に該当するコンテンツは「今すぐ見る」「Original」「ストア」上では非表示となりますが、以下の場合は制限適用後も引き続き表示はされます。
①デバイス制御メニューから「コンテンツ > テレビ番組の視聴制限」をタップします。	②制限項目を選択します。	③お子さまの端末の Apple TV 上で指定したコンテンツが非表示になります。		
				【補足】 このとき、[設定] をタップすると「設定アプリ > スクリーンタイム > コンテンツとプライバシーの制限」に自動的に移動します。ここでは イオンモバイルセキュリティ Plus にて設定した各種制限を直接変更することが可能な状態です。
【補足】 ①「ライブラリ」にすでにダウンロード済みのコンテンツ	【補足】 ②「検索」にて検索を実行した際の検索結果に含まれるコンテンツ	【補足】 コンテンツが表示されるため、視聴ボタンのタップが可能ですが、その場合は以上のような遮断画面が表示されます	【補足】 このとき、[設定] をタップすると「設定アプリ > スクリーンタイム > コンテンツとプライバシーの制限」に自動的に移動します。ここでは イオンモバイルセキュリティ Plus にて設定した各種制限を直接変更することが可能な状態です。	【補足】 お子さまによる設定の変更を防ぐために「スクリーンタイムパスコード」の設定をおすすめいたします。
				

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

【補足】

①お子さまの端末にて「設定 > スクリーンタイム > スクリーンタイム設定をロック」をタップします。

【補足】

②スクリーンタイムパスコードを設定します。
※ロック画面パスコードとは異なる数字を設定してください。
※お子さまに知られないよう、保護者の方が管理してください。

【補足】

③スクリーンタイムパスコードの復旧に使用する保護者の方の Apple Account 情報を入力し「OK」をタップします。
※お子さまの Apple Account 情報は使用できません。

【補足】

以上で「スクリーンタイムパスコード」の設定は完了です。

【補足】

この設定をすると、先述の遮断画面にて「設定」をタップした際に「スクリーンタイムパスコード」の入力が要求されるようになります。
お子さまによる制限項目の設定変更を防ぐことができます。

▽アダルトコンテンツの遮断：お子さまの端末上のミュージック、ポッドキャスト、ニュース、フィットネス内で「不適切な内容」を含むコンテンツの視聴・閲覧を遮断します。

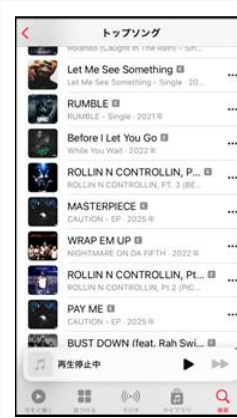


①デバイス制御メニューから「コンテンツ > 日付と時刻設定の制限」のトグルを ON にします。

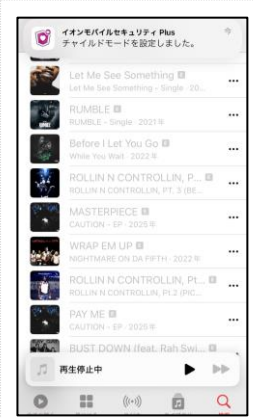


②お子さまの端末のミュージック、ポッドキャスト、ニュース、フィットネス内で「不適切な内容」を含むコンテンツの視聴・閲覧が遮断されます。

例 1：ポッドキャスト内での遮断画面



例 2：ミュージック内でのグレイアウト表示



▽Apple Music ストリーミングの遮断：お子さまの端末上のミュージック内で Apple Music のストリーミングを遮断します。



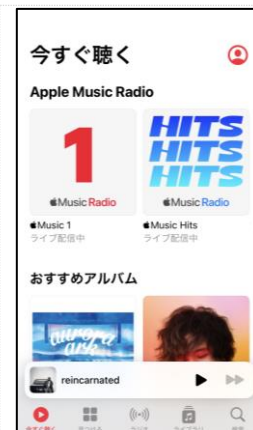
①デバイス制御メニューから「コンテンツ > Apple Music ストリーミングの遮断」のトグルを ON にします。



②Apple Music 未登録のお子さまの端末の場合は「設定 > アプリ > ミュージック > APPLE MUSIC」の項目がグレイアウトし、新規登録ができなくなります。



お子さまの端末画面：設定 > アプリ > ミュージック



③Apple Music にすでに登録しているお子さまの端末の場合はミュージックアプリ内で「今すぐ聴く」「見つける」の項目が非表示になります。



お子さまの端末画面：ミュージックアプリ内

▽Apple Books アダルトコンテンツの遮断

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
①デバイス制御メニューから「コンテンツ > Apple Books アダルトコンテンツの遮断」のトグルをONにします。	②お子さまの端末上の「ブック > マンガストア」にて成人向けコンテンツが閲覧できなくなります。			
▽マルチプレイヤーゲームの遮断				
				
①デバイス制御メニューから「Game Center > マルチプレイヤーゲームの遮断」のトグルをONにします。	②お子さまの端末上の各種ゲームアプリにて、マルチプレイヤー機能を使用することができなくなります。			
▽友達追加の遮断				
				
①デバイス制御メニューから「Game Center > 友達追加の遮断」のトグルをONにします。	②お子さまの端末上の各種ゲームアプリ、また「設定 > Game Center > 参加依頼」で「友達を追加」の項目がグレーアウトし使用できなくなります。			

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

▼デバイスロック：チャイルドモード端末のデフォルトアプリと イオンモバイルセキュリティ Plus を除くすべてのアプリをロックします

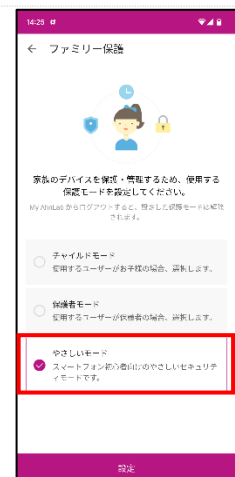


①管理メニュー内 [デバイスロック] のトグルを ON にします。

②アプリが上図のように制限され、デフォルトアプリとイオンモバイルセキュリティ Plus 以外使用できなくなります。

【補足】
「アプリ使用時間の制限」にて「すべてのアプリ」を指定した場合と同様の制限を、曜日・時間帯の設定なしで任意のタイミングで実行できる機能です。

■やさしいモード：簡単に機能を設定できるので設定が難しい方向けの機能となっております。



①メニュー画面より「やさしいモード」をタップします。

②「有効にする」を ON にします。

③使用できる機能を絞り、製品を簡単に使用できるようにします。

【補足】MyAhnLab の登録が完了していれば「リモートコントロール」を使用することもできます。

■環境設定：イオンモバイルセキュリティ Plus の各種設定を行うことができます。

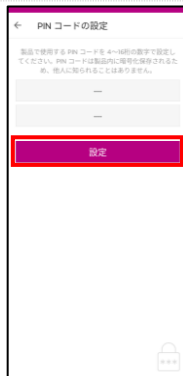


イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

①メニュー画面より[環境設定]をタップします。

②イオンモバイルセキュリティ Plus の各種設定を行います。

▼PIN コードの設定：アプリロック/ギャラリー管理/リモートコントロール機能で使用する PIN コード変更します。



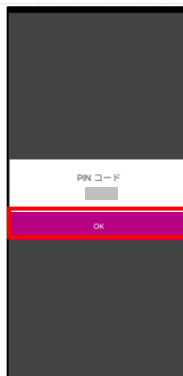
(1)上記の手順①で環境設定の画面を表示し、[PIN コードの設定]をタップします。

(2)PIN コードを入力し、[OK]をタップします。

(3)新しいPIN コードを入力し、[設定]をタップします。

【補足】
■指紋認証でロックを解除したい場合、[指紋認証機能を使用する]をオンにして PIN コードを設定することで、指紋認証を使用することができます。
※事前に端末の指紋登録が必要です。

▼PIN コードの確認：PIN コードを失念してしまった場合、確認することができます。



(1)環境設定の画面を表示し、[PIN コードの確認]をタップします。

(2)ID/パスワードでログイン、または簡単ログインでログインします。

(3)PIN コードが表示されます。確認後、[OK] をタップします。

アイコンの表示：ステータスバーへのアイコンの表示/非表示を設定します。



イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

(1)環境設定の画面を表示し、[アイコンの表示]のチェックボックスをタップします。

(2)[表示しない]をタップします。

(3)設定がオフになり、アイコンは非表示になります。

【補足】
チェックボックスをオフにした場合、アプリロック機能が正常に動作しない可能性がありますので、アプリロック機能を使用する際はアイコンを表示しておくことをお勧めします。

▼クイック起動バーの表示：クイック起動バーを表示しておく、スキャンやブラウザなどをすばやく起動することができます。



(1)環境設定の画面を表示し、[クイック起動バーの表示]のチェックボックスがオンになっていることを確認します。

(2)ステータスバーにクイック起動バーが表示され、スキャン機能などを簡単に行うことができます。

(3)使用しない場合は、[クイック起動バーの表示]のチェックボックスをオフにします。

(4)ステータスバーにクイック起動バーは表示されなくなります。

▼セキュアブラウザをホームに設定：イオンモバイルセキュリティ Plus 起動時に表示されるホーム画面をセキュアブラウザにすることができます。



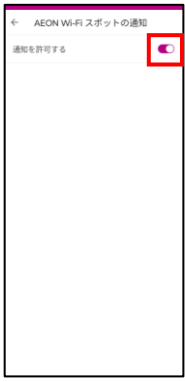
(1)環境設定の画面を表示し、[セキュアブラウザをホームに設定]をタップします。

(2)メッセージが表示されますので、[はい]をタップします。

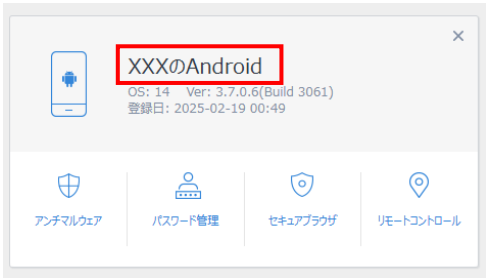
(3)設定がオンになります。次回からの製品起動時にはホーム画面がセキュアブラウザから表示されるようになります。

▼AEON Wi-Fi スポットの通知：使用できる AEON MALL の Wi-Fi が近くにある際にウィジェットに通知が届きます。

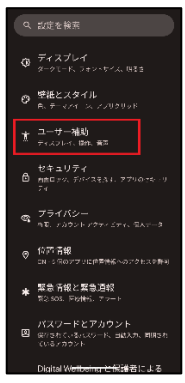
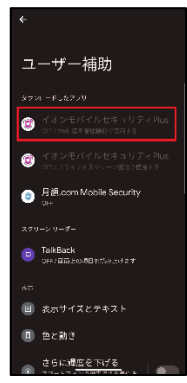
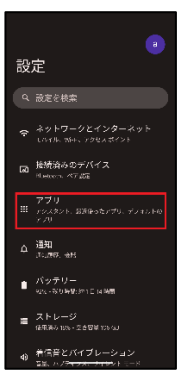
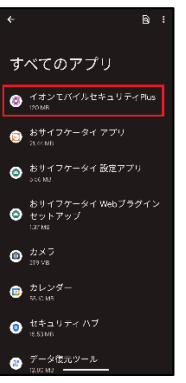
イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

	※位置情報のアクセス権限が許可されていない場合はポップアップが表示されるので、許可してください。		【補足】ONにした後に一度端末をスリープモードにする必要があります。
(1)環境設定の画面を表示し、[AEON Wi-Fi スポットの通知]をタップします。		(2)設定を ON にすることで近くに使用できる AEON の Wi-Fi がある際に通知がウィジェットに届きます。	

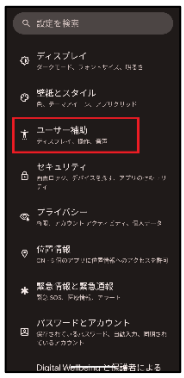
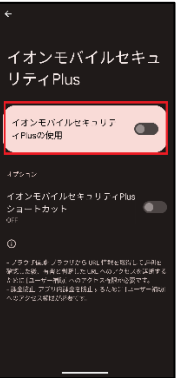
■デバイス名：My AhnLab 上に表示されるデバイスの名前を変更することができます

			
(1) 環境設定の画面を表示し、[デバイス名]をタップします。	(2)任意のデバイス名を入力したら「保存」をタップします。	(3)デバイス名の保存が完了したら「←」をタップします。	【補足】設定したデバイス名は My AhnLab のデバイス一覧画面に表示されるため、複数のライセンスをお持ちの方は端末の識別が容易になります。

■Android 13 以上の場合：「ユーザー補助」権限など各種権限を許可する際に、「制限付き設定」を許可する必要があります。

				
①端末の設定を起動し、「ユーザー補助」メニューをタップします。	②「イオンモバイルセキュリティ Plus」をタップします。	③「制限付き設定」というポップアップが表示されるので、「OK」をタップします。	④端末の設定のメイン画面へ戻り、「アプリ」をタップします。	⑤アプリ一覧から「イオンモバイルセキュリティ Plus」をタップします。

イオンモバイルセキュリティ Plus 操作手順

				
⑥右上の縦三点リーダーをタップします。	②「制限付き設定を許可」をタップし、本人確認のための画面ロック No.を入力します。	③端末の設定のメイン画面へ戻り、「ユーザー補助」をタップします。	④イオンモバイルセキュリティPlus」をタップします。	⑤イオンモバイルセキュリティPlus」のトグルを ON にしてユーザー補助を許可します。 ※ブラインドスクリーンで使用するユーザー補助許可も、同様の手順で許可してください。